

様式第 4 号その①（第 6 条関係）

令和 7 年 4 月 4 日

宗像市長 伊豆 美沙子 様
（宗像市議会議長経由）

議員名 岩岡 良

政務活動費収支報告書

宗像市議会政務活動費の交付に関する条例第 5 条第 1 項の規定により、別紙
のとおり令和 6 年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和6年度政務活動費収支報告書

議員名 岩岡 良

1 収入

政務活動費 264,000 円

2 支出

(単位：円)

項目	領収書額	政務活動費報告額
研修開催費	0	0
調査研究費	0	0
資料作成及び資料購入費	0	0
広報及び広聴費	264,000	264,000
人件費	0	0
事務所費	0	0
合計	264,000	264,000

3 残額

0 円

4 添付書類

領収書等証拠書類

(様式1)

令和6年度 政務活動費明細書

No	内容	項目	費目												(単位:円)	
			旅費	講師謝金	出席負担金	印刷製本費	図書購入費	備品購入費	消耗品費	使用料	郵送料	手数料	賃金	その他	領収書額	政務活動費報告額
1	広報誌作成費	広報及び広聴費				261,690						2,310			264,000	264,000
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
合 計						261,690						2,310			264,000	264,000

研修開催費		
調査研究費		
資料作成・資料購入費		
広報及び広聴費	264,000	264,000
人件費		
事務所費		
合 計	264,000	264,000

領 収 証

令和6年10月31日

岩岡 良 様

株式会社エムアド

宗像市田熊6-16-20

TEL : 090-7157-9473 FAX : 050-3588-7751

代表取締役 上野 厚



毎度格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。下記のとおり領収いたしました。

領収金額合計 154,000 円

注文No.	制作内容	数量	単位	単価	金額	備考
各種ツール制作						
活動報告	活動報告 増刷	100	枚	38	3,800	
活動報告	A4サイズ コート90kg 両面カラー					
	1) 2つ折り	3000	枚	10	28,500	
	2) 折り無し ※2箇所納品	33000	枚	3	105,600	
	追加1箇所発送費	1	式	2,100	2,100	
	消費税	1	式	14,000	14,000	
合 計		154,000 円 (税込)				

[illegible]

宗像市議会議員

りょう
良おかおいわ
活動報告

りょう

vol.9



ご報告

日本維新の会の岩岡良です。

これまで、宗像市議会議員として定期的に活動報告書をお配りして参りましたが、この度の活動報告が2期8年のなかでは、最後のものとなります。今回は、6月議会及び、9月議会という直近半年で行った議会一般質問と、党派や会派を超えて組織される常任委員会から、市に対して提言した内容を中心に報告します。

【1】東郷橋東の交差点改良(右折信号設置)を求めるもの(令和6年6月議会)

市内中心部にある東郷橋東の交差点では、旧三号線を北東(赤間側)から南西(東郷側)に向かって通行しながら右折を試みようとすると、右折信号がないことに加え、前方に位置する東郷橋西の信号との時差があるため、右折が極めて難しく、実際には完全に信号無視をしなければ右折できないという危険な状況にあります。

この交差点の改良は、市が自ら、「住民に住んで欲しいエリアとして設定した居住誘導区域」として位置づけ、現在も人口増加が著しい河東西地区にお住いの住民だけでなく、それ以北に位置する池野地区なども広範に含む住民の交通利便性向上の観点からは、極めて重要であるため、「右折信号の設置」を念頭に、市から県と県警に対して、最大限の働きかけを行ってほしいと要望しました。



その結果

「提案された手法も含め、県と県警に強く要望する」と回答を得ただけでなく、6月初頭に議会で取り上げた課題にもかかわ
こは、市と県警公安部との間で協議がもたれました。
してくれていますので、今後の改善に期待をしたいと思います。



【2】介護事業所の業務負担軽減について(令和6年6月議会)

令和7年度には、団塊の世代が全員75歳以上となり、令和22年度には高齢者人口がピークを迎え、介護サービス需要は急増することが予見されています。そこで、宗像市においても、近い将来を見据え、効率的な介護サービスを構築する必要があるため、介護を下支えする事業所の業務負担軽減という視点から、**介護サービス利用開始時に必ず求められる利用者の個人情報書類取得にかかる経費の無償化を求めました**。宗像市ではこれが有料であるため、時に資料の即日取得ができないなど、事業者・利用者にとって、不合理な課題があったからです。

その結果

本年8月から無償化が実現しました。このことにより、費用負担が無くなったことは当然ながら、何より市に対する事前連絡なく、即日取得が可能となります。この取り組みによって、多忙な介護事業所の負担を軽減する一策と考えます。質問か、政策実現してくれた市の迅速な対応に感謝したいと思います。

審査規定等の資料提供による申請をされる方へ

資料提供にかかる費用

令和5年
8月から
¥0 無料

これまで、審査規定等の資料提供に際しては、申請料として一括納付が必要として、
令和5年8月1日から無料にします。
8月以降は、窓口での審査申請（当面、紙製）も無料です。（※申請料は別表）。

申請の流れ

7月まで

8月以降

申請受付 入札公告までで書類提出

申請受付 入札公告から開札まで

※ 参加資格確認書類、開札準備

※ 開札の通知

※ 開札結果をメールで通知

※ 開札結果の通知

※ 開札結果、開札準備書類を提出

※ 開札結果の通知

※ 開札結果、開札準備書類を提出

※ 開札結果の通知

※ 開札結果、開札準備書類を提出

※ 開札結果の通知

※ 開札結果、開札準備書類を提出

※ 開札結果の通知

※ 開札結果、開札準備書類を提出

※ 開札結果の通知

※ 開札結果、開札準備書類を提出

※ 開札結果の通知

※ 開札結果、開札準備書類を提出

※ 開札結果の通知

※ 開札結果、開札準備書類を提出

※ 開札結果の通知

（注）入札参加資格の審査料は、令和5年8月1日より無料です。入札参加資格の審査料は、令和5年8月1日より無料です。

（注）入札参加資格の審査料は、令和5年8月1日より無料です。入札参加資格の審査料は、令和5年8月1日より無料です。

[3] 公園・道路等の照度・見通しの確保施策について(令和6年9月議会)

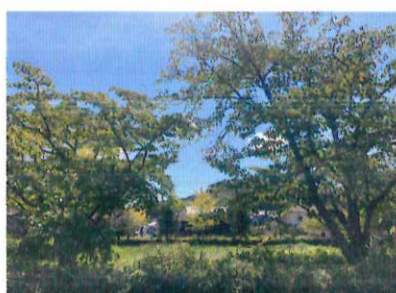
市内188ヶ所の公園、1,037kmの道路においては、安全・防犯上の視点から、「見通し」及び「照度」が確保される必要がありますが、現状はこれが十分に担保されているとは言い難い状況です。そこで、以下の提言を行いました。

- ① 公園を囲う植栽の高さ基準が設定されていないことによって、子どもや女性・高齢者の平均身長では、外から中を見ることができない公園が多いため、市として明確な高さ基準を設けるべきではないか。
予め高さ基準を低く設定すれば、公園内の見通しを確保できるだけでなく、植栽管理に係る予算を減額できるため、浮いた予算で公園内の草刈り頻度を上げることもできるのではないか。
- ② 公園を照らす照明にもかかわらず、公園内の樹木がこれを覆う高さまで成長した結果、明かりが遮られ、十分に公園内を照らすことができない状況になっている箇所も多いため、照明の再設計も含めた今後の対策が必要ではないか。
- ③ 自治会やコミュニティを跨ぎながら位置する市内の主要道路は、多くの住民が通勤・通学の際に利用するにもかかわらず、十分に街灯の明かりが確保されていない箇所があるため、市の責務として追加設置すべきではないか。(過去の一般質問でも取り上げましたので、再度の質問になります)

その結果 ①②については、今年度より植栽に関する設置基準、管理手法等の調査研究を実施する中で検討・対応していく、③については再協議の検討を行うという回答でしたので、今後の進捗に期待します。



子ども・女性・高齢者目線では見えない



男性目線ではかろうじて中が見える



街灯の明かりが確保されていない主要道路

[4] 公共交通施策の改善に向けた建設産業常任委員会(6名)からの提言

令和6年1月から令和6年6月にかけて、党派・会派を超えて組織される常任委員会として、市内の公共交通施策の在り方について、所管事務調査を行い、委員会として市に対する提言を行いました。

調査の背景には、市内を走る路線バスの減便や廃止、高齢化に伴う運転免許自主返納といった課題に対して、市民の日常生活を支える必要不可欠な公共交通の利便性を高める必要があったからです。半年に及ぶ調査の結果、市には大きく7つの提言を行いました。ここでは4つについて抜粋して報告します。

- ① 市民ニーズを把握するにあたり、これまでは市内の限られた人数でのアンケート集計であったことを課題と捉え、今後はデジタル技術の活用やアンケートの全戸配布といった手法を取ることによって、現在の公共交通利用者や特定の住民に限定せず、広く市民から意見収集する方策を検討すること。また、現在あるバス停等の利用実績に頼ることなく、本来どこに行きたいのかという目的地についても改めて調査すること。
- ② 広域交通として、市内3駅への幹線交通、支線交通のアクセスを向上させ、利便性向上を図ること。
- ③ 日の里エリアで導入されているオンデマンドバス「のるーと」を他地区にも広げるにあたっては、コミュニティ単位や校区で区切ることなくエリア設定をすること。
- ④ 公共交通の整備は、まちづくり施策全体と関わってくるため、都市計画、子育て施策、高齢者施策等の課題と併せて解決に取り組むこと。

現時点ではこれらの提言をうけて、①の市民ニーズ調査については、本年10月から「全世帯」向けのアンケート調査が開始されることが報告されましたので、市民の皆様のお声をお寄せ頂ければと思います。

いわおか良 事務所

〒811-3403 宗像市ひかりヶ丘6-1-56

TEL/FAX 0940-35-4880 E-Mail iwaoka.jimusyo@gmail.com

宗像市議会議員

いわおか良^{りょう} 活動報告

vol.10



ご報告

昨年10月末の宗像市議会議員選挙にて、2,821票ものご信任を頂き3期目の職責を担わせて頂くことになりました、日本維新の会のいわおか良です。今期からは議会改革を司る議会運営委員会の委員長職を預かることとなりました。そもそも議会は、活発な議論の場でなければなりません。眼下に広がる課題を先送りせず、党派・会派を超えて市政課題の解決に向けて議会全体が一丸となり、住民の負託にこたえることができる組織になることを目的に、力を尽くして参りたいと思います。尚、今回の活動報告では、例年どおり、直近半年の議会活動につき、特に私の一般質問の内容を中心にご報告いたしますので、ご一読頂けると幸いです。

地域公共交通の充実について(令和6年12月議会)

1

運転免許の返納など、高齢化に伴う地域公共交通の需要が高まる中、日の里地区に導入している「のるーと」のようなオンデマンド交通は全市的にも必要と考えるが、他地区への拡大展開について、どのように考えているか?

回答結果 令和7年度から、公共ライドシェアという手法を用いて、他地区への実証運行を開始する。

※公共ライドシェアとは、宗像市が運営を主導しつつ、複数の市内タクシー会社が受託運行を行うものであり、指定地区内であれば、自宅の前までタクシーが迎えに来るシステム。

※市内12のコミュニティエリアに導入の優先順位を位置づけた結果、令和7年5月からは岬地区、7月からは、河東地区、自由ヶ丘地区、南郷地区での実証運行を開始し、令和8年中には、全地区に拡大する予定。尚、最初の実証運行する岬地区のモデルでは、右図のような料金体系になり、これまでのように単独でタクシーを利用するより、安価に利用できるようになる。

自宅から (岬地区内)	タクシーの場合 	公共ライドシェア の場合 
岬地区内	約780円 (初乗り料金)	200~ 500円
岬地区外 (例)サンリブまで	約3,300円	700~ 1,000円

※岬地区の場合。条件や乗車人数で料金が変わります。
※他の地区では料金設定が変わります。

2

市外からの現役世代の住民確保及び市内定住化のためには、駅までのアクセス強化は極めて重要であるため、特に朝の通勤・通学時においては、市内住宅団地から駅までの公共交通ピストン輸送等が必要と考えるがどうか?

回答結果 駅へのアクセス強化は非常に大切だと考えているため、地区の乗継拠点を設定し、朝だけ通勤の方に利用できるようにシステムを検討していくことは可能であり、令和7年度から段階的に実施に向けた検討を行う。

3

市内を移動する際、乗り継ぎのたびに運賃がかかる現状は負担が大きいため、見直すべきではないか?

回答結果 公共交通ネットワーク再編の中において、乗り継ぎの有無にかかわらず、通し運賃の導入を検討しており、まず令和7年度からは、ふれあいバスの第1系統と第2、第3系統の乗り継ぎに400円かかっている現状を、通し運賃として200円で行ける実証を始めていく。

1

施策開始から27年が経過したコミュニティ施策だが、河東地区においては、施策開始時から指摘されてきた課題が未だ解決に至っていない。改めて市はこの課題をどのように認識し、いかにして解決するつもりか？

回答結果

河東地区については、コミュニティの範囲が極めて広いため、他のコミュニティと比較して河東地区内の住民間でコミセンの利便性について不公平感が生じていることが課題。そのため河東地区まちづくり計画に基づいて、河東西地区における活動拠点整備が必要であると認識している。しかし、コロナ禍により、場所や規模について決定するコミュニティ運営協議会との協議が中断したままになっているため、改めてコミュニティ運営協議会との協議を再開する。尚、協議を再開するに当たっては、当時の協議内容やこれまでの経緯に関する情報共有というのは必要不可欠であるため、河東地区コミュニティ運営協議会の役員の皆様、そして自治会長など関係者の皆様、そして有識者の方々に参加して頂きたい。

2

市民協働を柱とした本市コミュニティ施策も、人口減少・少子高齢化に伴い、担い手の確保が大きな課題となってきた。この解決のためには、まちづくり交付金の使途に柔軟性を持たせるなど、住民が参画しやすい条件に見直す必要があるのではないか。

回答結果

地域にとって最適に使っていただけるものにするため、令和7年度に総合的な見直しについて着手する。

3

市内12地区で展開しているコミュニティ施策も、社会変化に伴い地区間によるニーズの違いが顕著になってきた一方で、未だ全市画一的な事業を行っている実情があるため、当該住民にとって本当に必要とされるものにするべく、地区毎にコミュニティ活動の中身について積極的な差別化を行う必要があるのではないか？

回答結果

令和7年度は、地域特性に合わせた事業の見直しに向けたコミュニティ最適化支援プロジェクトを進め、市から地域の実情にあわせた具体的な提案、アドバイスを含めた支援をしていく。

その他の質問

- 訪問介護事業者支援として、駐車場問題の解決を求めるもの
(令和7年3月議会)
- 不妊治療の助成制度創設に向けた進捗を問うもの
(令和7年3月議会)
- 家庭ゴミにつき、当日の早朝に限らず出せるスポットの設置を求めるもの
(令和6年12月議会)



その他の報告

令和4年12月議会においては、学校トイレの洋式化を求めるとともに、災害時の避難所トイレ環境の確保の視点から移動式トイレカーの導入を求め、令和5年9月議会においては、実際に県内の災害ボランティアに参加した経験から、災害復旧現場に必要なトイレ設備の不足を補うために移動式トイレカーの導入を求めてきましたが、この予算化が決まり提案が実現します。災害時以外は、市内のイベントやお祭りに活用できます。



※導入する移動式トイレカーのイメージ

いわおか良の議会発言は以下のQRコードからご覧いただけます。

令和7年3月議会



令和6年12月議会



令和5年9月議会



令和4年12月議会



いわおか良 事務所

〒811-3403 宗像市ひかりヶ丘6-1-56

TEL/FAX 0940-35-4880 E-Mail iwaoka.jimusyo@gmail.com